

第 42 回 KBI-JC(ジャパンプラブ)周辺地域教育支援活動を実施

2026年1月22日、ツミ・インドネシア近隣小学校を訪問し、教育支援活動を行いました。
教材と掃除用品を提供、またホワイトボードの掃除方法やメンテナンス方法の教育を実施しました。



〈教室で出迎えてくれた子供たち〉



〈挨拶の様子〉

【小林コメント】

インドネシアへ赴任後3回目の小学校訪問となりました。
 昨年は全校生徒が校庭に整列し元気良く挨拶して迎えてくれましたが、今年は大雨のため教室から迎えてくれました。校内放送で挨拶をさせて頂き、
 その中で前回訪問時に教育したホワイトボードとトイレの清掃が
 続けられており綺麗に保たれている事の素晴らしさ、
 物を大切に使うこと、毎日の掃除習慣をつけ綺麗で勉強しやすい
 環境を皆で作る事が大切と伝えました。
 続き、校長先生へ目録の引き渡し式、
 各教室を回り生徒達へ教材をプレゼントさせて頂きました。
 皆さん元気よくお礼を言ってくれ、中には
 日本語で「ありがとう」とお礼を言える子供が沢山いた事や
 6年生の教室では、生徒達が「幸せなら手を叩こう」を
 日本語で歌って踊ってくれ、日本の歌を一生懸命覚えてくれた事に
 感銘を受けました。
 皆とても元気で楽しい小学校生活を送っていると感じると共に、
 今後この子供達が支えていくインドネシアも更に成長すると確信しました。
 今後も支援活動を継続する事で日本に興味をもってもらい
 将来はツミや日系企業に入社し活躍して頂きたいものです。



〈教材を配る様子〉

